

香川県の政策

～「人生100年時代のフロンティア県」の実現～

令和7年2月

香川県政策部政策課

■ テーマ

1 香川県の特性

～香川県はどんなところか？～

2 香川県の現状と課題

～今、何が起きているのか？～

3 課題解決に向けた取組み

～県はどんなことをしているのか？～

■ 1 香川県の特性

～香川県はどんなところか？～

温暖で暮らしやすい自然環境

- ・県土面積は、全国最小(1,876.91km²) R4.10.1
- ・人口は、934,060人(全国38位) R4.10.1
(R6.10.1時点では917,058人)
- ・人口密度は、497.7人(全国11位) R4.10.1
- ・日本で初めて指定された国立公園
「瀬戸内海国立公園」の中央に位置
- ・小豆島をはじめ、瀬戸内海に浮かぶ
110余の島々(有人島 24島)
- ・降水量は少ない(667.5mm/年 全国47位) R4
- ・自然災害による被害額は少ない
(241百万円 全国5位) R4



県花・県木オリーブ



屋島からみた小豆島

⇒ コンパクトで、

地震、台風などの自然災害が少ない安全・安心な県

独自の資源や伝統技術を生かした産業

- ・ 県内一円に食品関連企業が多数立地
- ・ 希少糖、オリーブなど特徴的な産業
- ・ 多くのニッチトップ企業（シェア世界一、日本一企業）
日プラ(株):大型水槽向けアクリルパネル など



「希少糖含有シロップを
使用した商品」

「オリーブオイル」

高品質な農水産物など特色ある県産品

- ・ 全国一の生産量を誇るオリーブと、オリーブを活用した「オリーブオイル」、「オリーブ牛」、「オリーブ夢豚・オリーブ豚」、「オリーブ地鶏」、「オリーブハマチ」など
- ・ 温州ミカン「小原紅早生」、キウイフルーツ「香緑、さぬきゴールド、さぬきキウイっこ等」、いちご「さぬきひめ」などの県オリジナル品種を中心とする果物



いちご「さぬきひめ」



県オリジナルキウイフルーツ
「（左から）さぬきキウイっこ、香粹、
さぬきエンジェルスイート、香緑、
さぬきゴールド」



温州みかん
「小原紅早生」

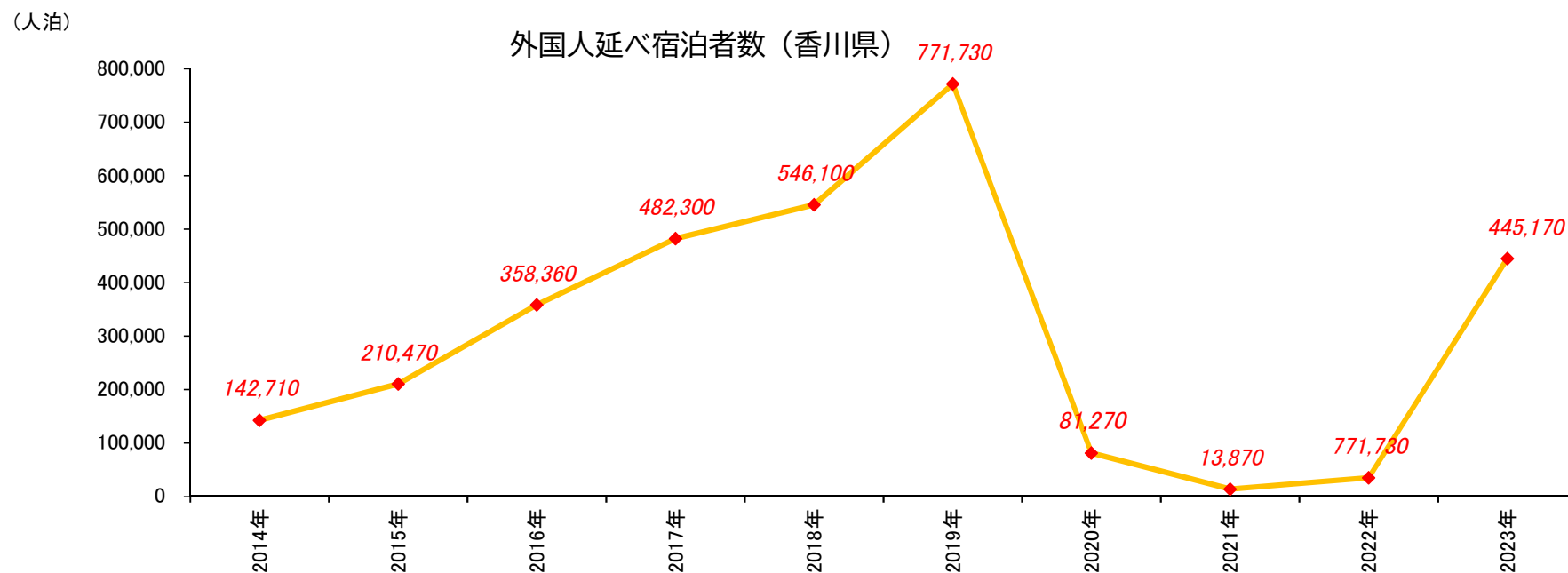
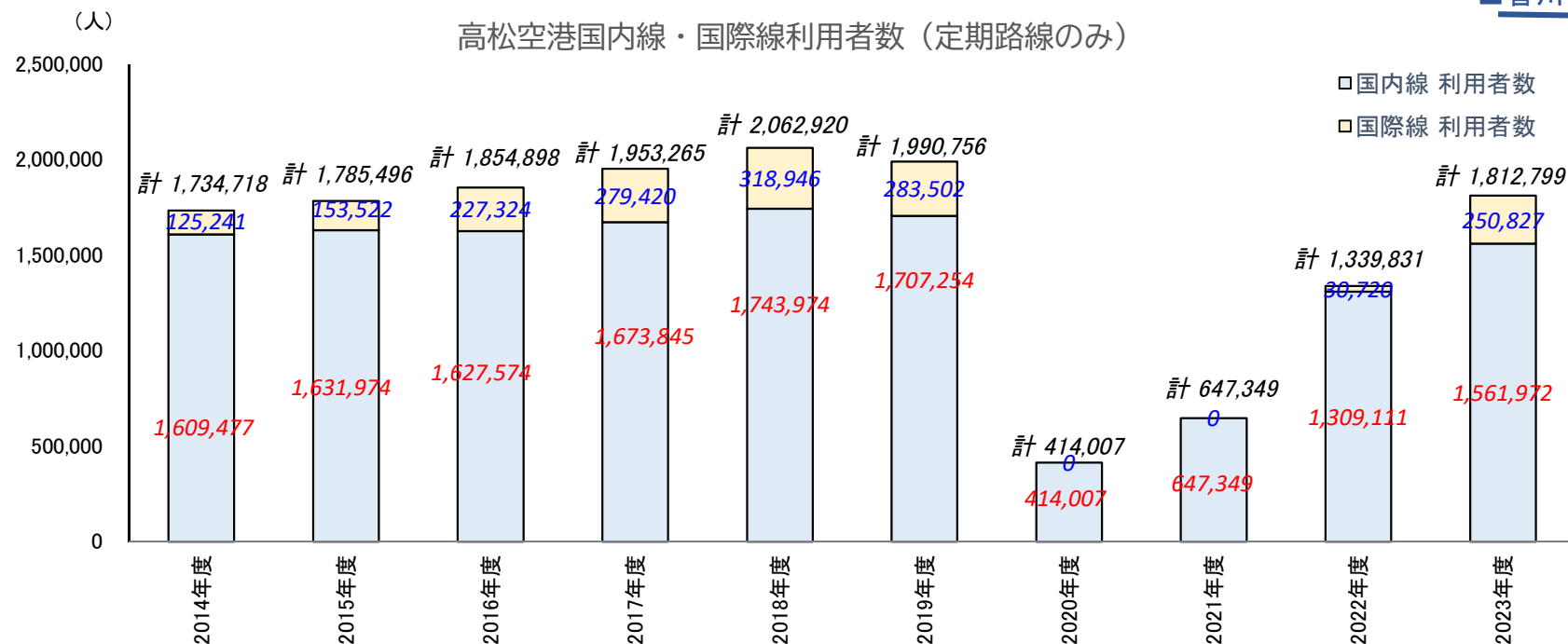


オリーブ牛

交通ネットワークの充実

- 東西に横断する高松自動車道、本州とつながる瀬戸大橋
- 神戸航路等の国内航路
- 釜山、青島・大連、上海航路等の国際貨物航路
- 航空国内線：羽田、成田、沖縄線
- 航空国際線：ソウル(ダブルトラック)、上海、台北、台中、香港線 計33往復/週 ※R6.11.1以降





■ 2 香川県の現状と課題

～今、香川県で何が起こっているのか？～

1 社会経済の現状

1 人口減少の進行と地域活力の低下

- ・ 出生数の減少と若者の転出超過
- ・ 県内企業の人手不足が顕在化。有効求人倍率は全国よりも高い水準で推移
- ・ 農林水産業の就業者数は減少傾向、耕作放棄地が増加
- ・ 空き家問題の顕在化
- ・ 地域経済の長期的な縮小のおそれ
- ・ 税収減、行政サービスの低下、社会インフラ老朽化のおそれ

2 安全・安心への脅威の高まり

- ・ 高齢化や生活習慣病等による健康への不安
- ・ 医療資源の地域偏在、医療・介護制度の持続可能性への不安
- ・ 南海トラフ地震の発生確率の高まりや全国各地で多発する大規模な風水害
- ・ 全国平均を大きく上回る人口10万人当たり交通事故死者数

1 社会経済の現状

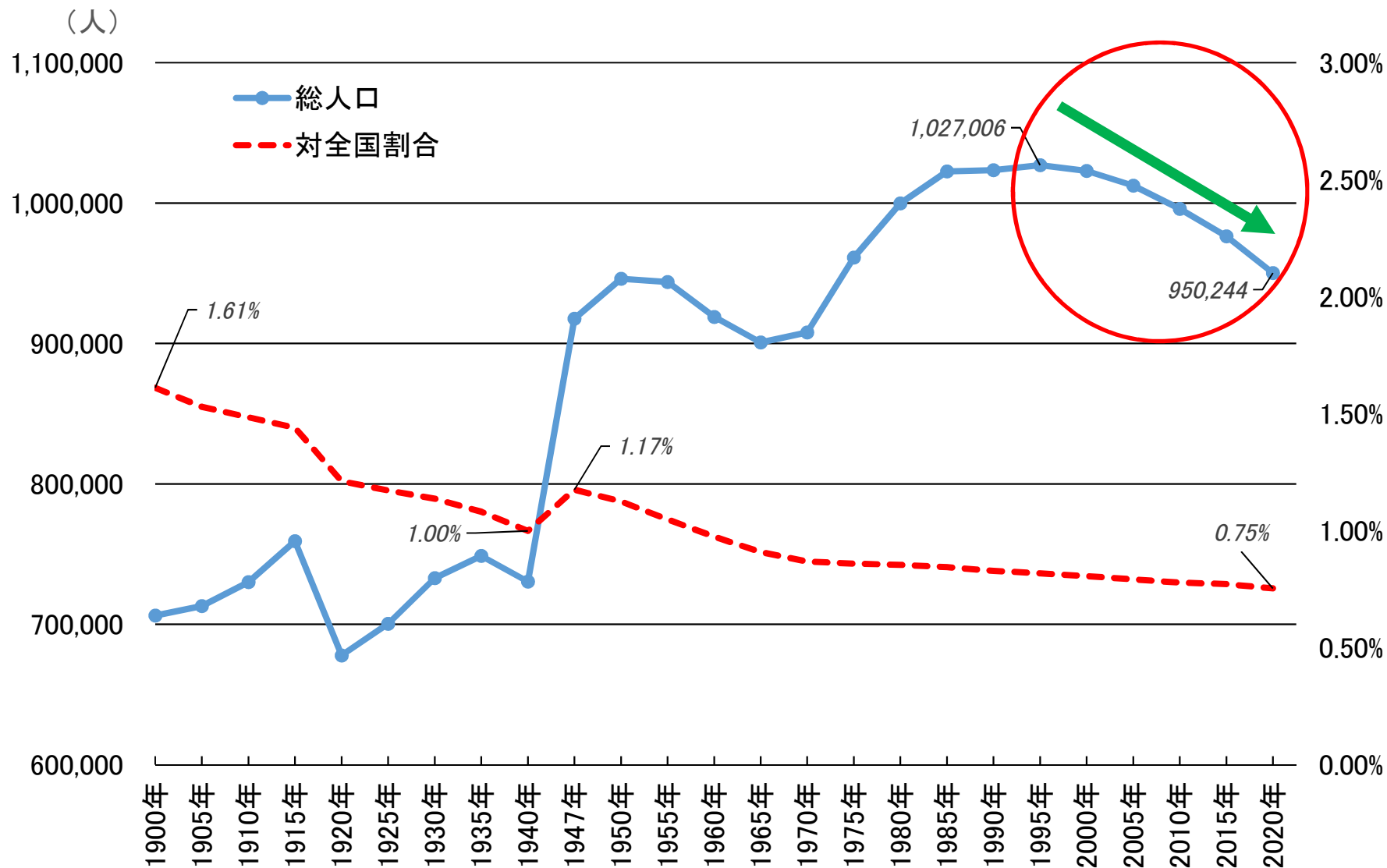
3 社会情勢の急激な変化

- ・ 経済安全保障などの理由による製造業の国内回帰の動き
- ・ 地球温暖化による影響の深刻化のおそれと地球規模での取組みの要請
- ・ AIやビッグデータ、IoT、Web3.0などの技術革新の急速な進展とスマートフォンや5Gなどのデジタル技術の生活や産業への浸透

4 その他

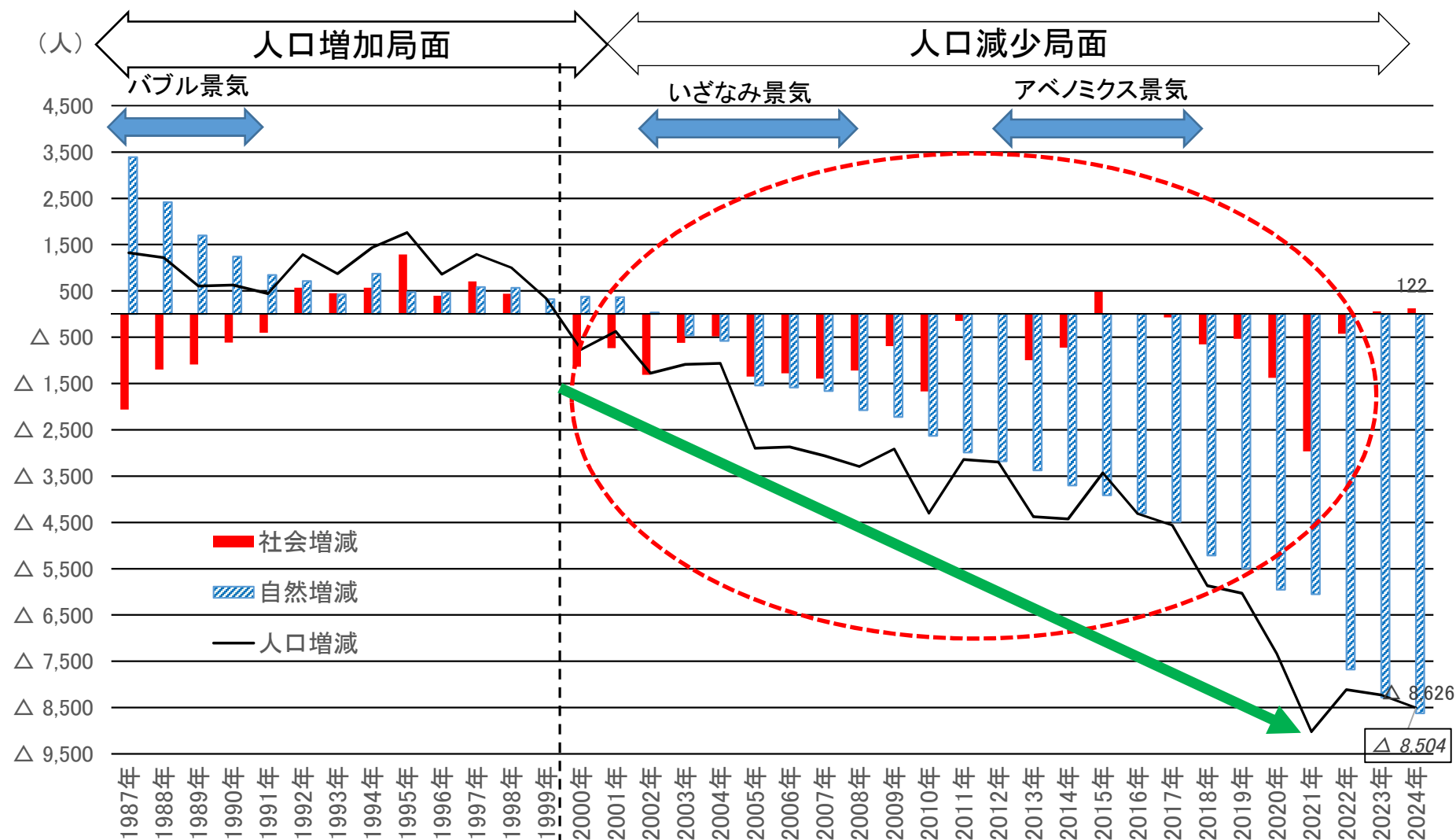
- ・ コロナ禍以降、本県の景気動向指数は上昇・下降を繰り返しているが、本県の地域情勢として景況判断は緩やかに持ち直しの動きが続いている
- ・ 一方、人手不足や物価・人件費高騰等により中小企業の経営環境は厳しく、倒産件数は全国的に増加傾向（今後も予断を許さない状況）
- ・ コロナ禍で都市圏居住者の地方移住への関心の高まっていたが、その後、都心回帰の傾向が強まっている
- ・ 物価の上昇、食糧・エネルギー・資源の価格高騰
- ・ 観光需要の取り込みに向けた地域間競争の激化

2 香川県の人口の推移



出典：総務省統計局「国勢調査」

香川県の人口動態の推移

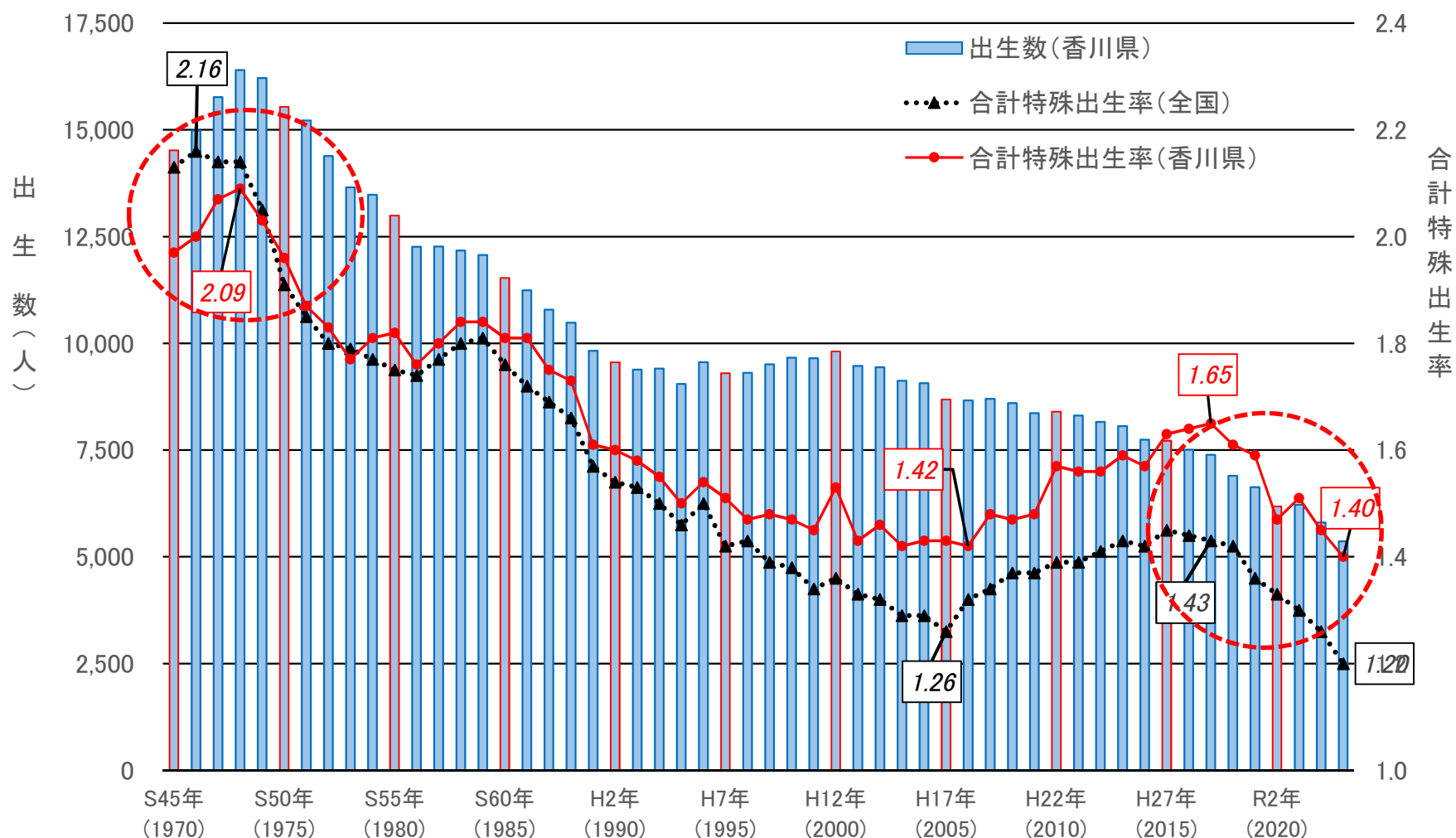


○社会増減：1992年(H4)～1999年(H11)は社会増であったが、2000年(H12年)以降は再び減少傾向から横ばい

○自然増減：2003年(H15)から自然減に転じ、減少幅が年々拡大

(香川県人口移動調査)

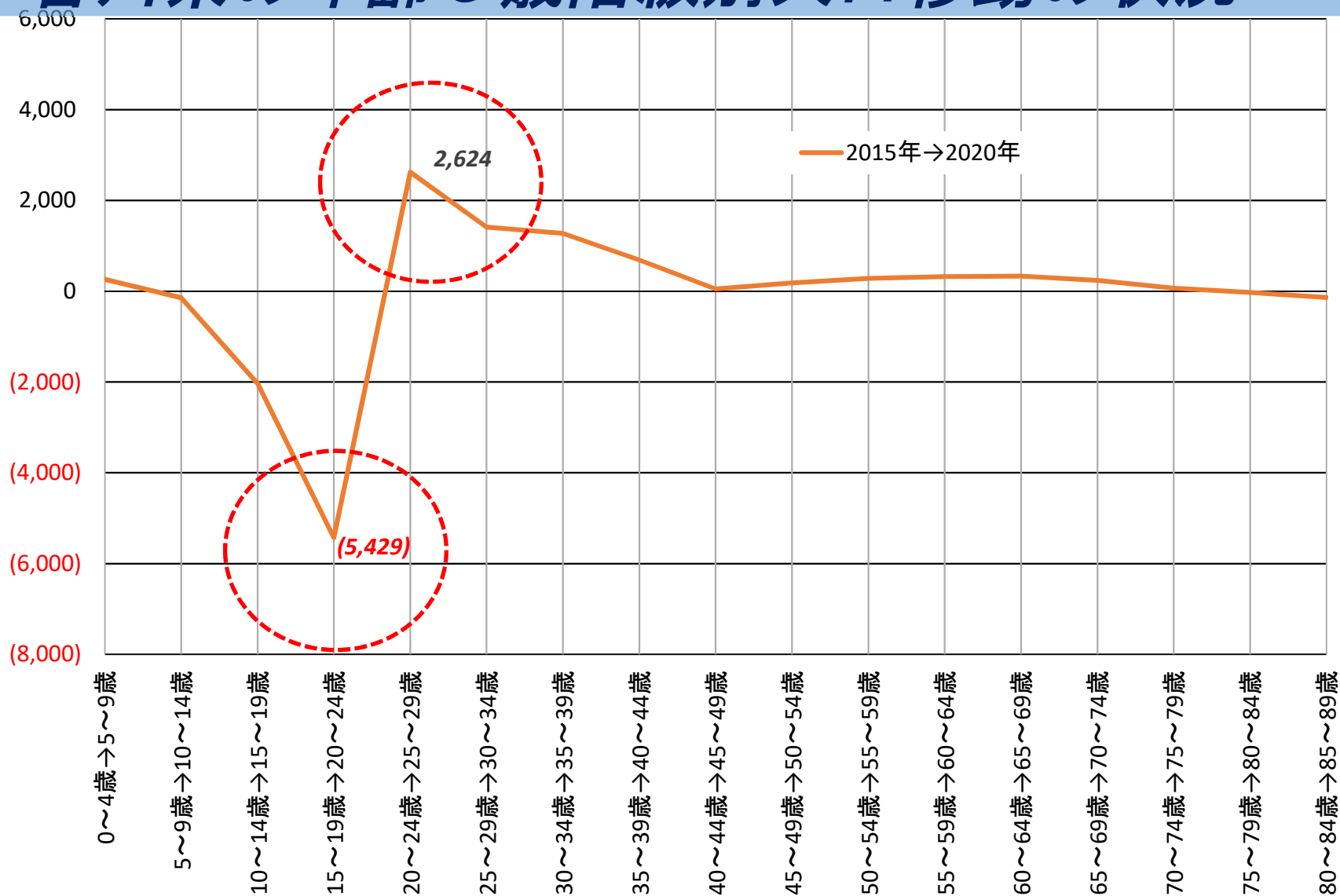
出生数と合計特殊出生率の推移



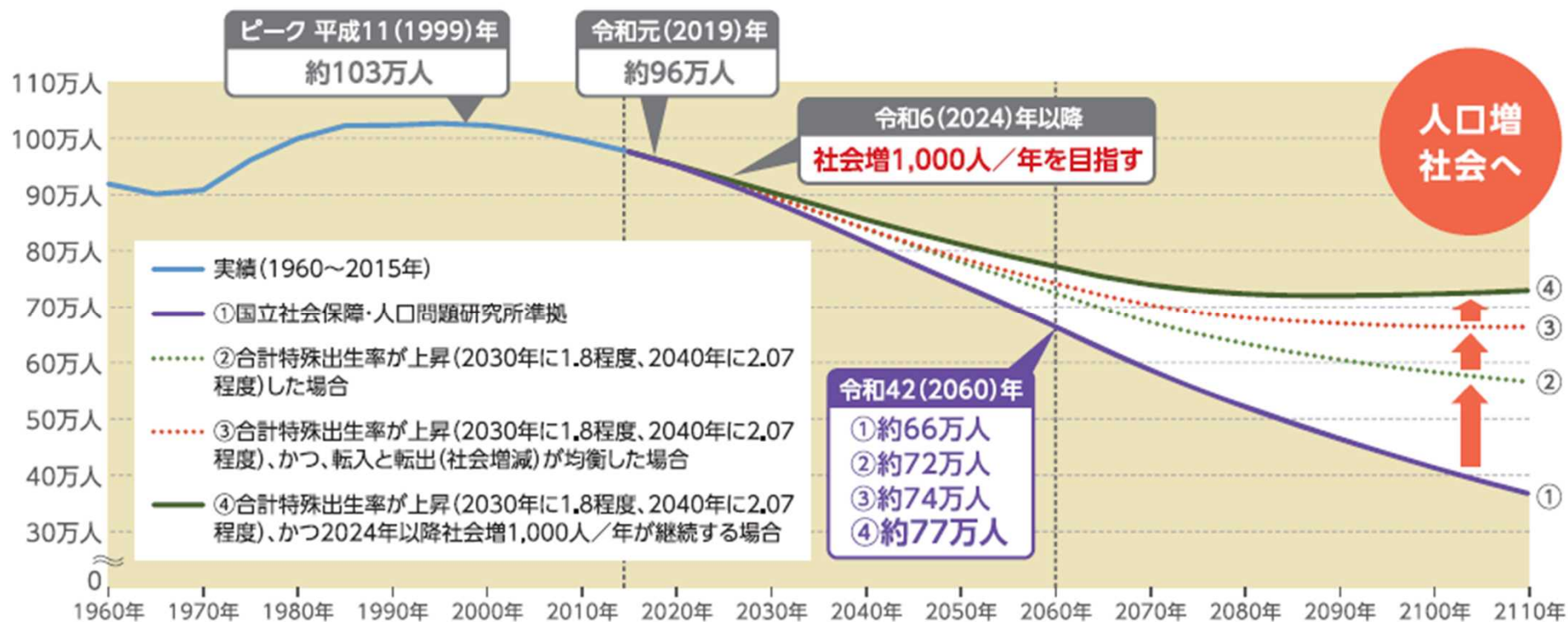
合計特殊出生率は、1973（昭和48）年の2.09から減少傾向にあったが、2003（平成15）年、2006（平成18）年の1.42を底に緩やかな上昇傾向しかし、2018（平成30）年以降が減少傾向に転じている

出典：厚生労働省「人口動態統計」

香川県の年齢5歳階級別人口移動の状況



香川県人口の推移と長期的見通し



3 課題解決に向けた取組み

～県はどんなことをしているのか？～

香川県総合計画

せとうち田園都市香川創造プラン
(平成23～27年度)
「せとうち田園都市の創造」

- 元気の出る香川
- 安心できる香川
- 夢と希望あふれる香川づくり

新・せとうち田園都市創造計画
(平成28～令和2年度)
「せとうち田園都市の新たな創造」

- 成長する香川
- 信頼・安心の香川
- 笑顔で暮らせる香川づくり

「みんなでつくるせとうち田園都市・香川」実現計画
(令和3～7年度)
「せとうち田園都市の確かな創造」

- 安全と安心を築く香川
- 新しい流れをつくる香川
- 誰もが輝く香川

「人生100年時代のフロンティア県・香川」実現計画
(令和3～7年度)
「人生100年時代のフロンティア県の実現」

- 安全・安心で住みたくなる香川をつくる「**県民100万人計画**」
- 活力に満ち挑戦できる香川をつくる「**デジタル田園都市100計画**」
- 多くの人が行き交い訪れたくなる香川をつくる「**にぎわい100計画**」

重点
政策

「人生100年時代のフロンティア県」の実現

人生100年時代を迎える中、すべての県民が生涯のあらゆる段階で活躍し、人生の豊かさと幸せを実感しながら安心して暮らすことができる地域社会を全国に先駆けて実現することを目指す

県民100万人計画

(安全・安心で住みたくなる香川をつくる)

- ① 「子育て県かがわ」をつくる
- ② 教育の充実
- ③ 女性や高齢者、障害者が活躍する社会づくり
- ④ 安心できる医療・介護体制を構築
- ⑤ 災害や渇水に強い県土をつくる
- ⑥ 交通事故や犯罪のない安全安心な社会をつくる
- ⑦ 人口100万人計画

デジタル田園都市 100計画

(活力に満ち挑戦できる香川をつくる)

- ⑧ 産業拠点香川へ
- ⑨ 「四国の玄関口」として確かなインフラ整備を進める
- ⑩ 農林水産業の先進県へ
- ⑪ 県産品の販路拡大
- ⑫ あらゆる世代・人材で香川の産業を支える
- ⑬ グリーン社会の実現
- ⑭ デジタル社会を形成する

にぎわい100計画

(多くの人が行き交い訪れたくなる香川をつくる)

- ⑮ 観光客2割UPを目指して
- ⑯ まち全体の美化推進
- ⑰ 文化芸術、スポーツの振興による地域活性化

令和7年度 当初予算の編成方針

本県経済社会の本格的な回復を目指して

① 県民100万人計画

② デジタル田園都市
100計画

③ にぎわい100計画

+

災害への備え

担い手不足対策

早急に解決しなければならない社会課題への対応
県勢発展の礎を築くための投資に予算を重点配分

早急に解決しなければならない 社会課題への対応

【少子化局面打開パッケージ】

保育環境充実支援事業 45百万円

障害児保育の質の向上と業務環境の改善を図るため、
常勤保育士等の配置充実に対して補助

【未来を支える人づくりの充実】

特別支援教育指導体制充実事業

特別支援教育の充実、教員の負担軽減 **217百万円**

初期救急医療体制強化事業 50百万円

救急医療機関連携体制構築事業

増加する搬送困難事案の解消 **50百万円**
に向けた救急医療体制の強化

【大規模災害に備えた防災・

減災対策の強化】 137百万円

南海トラフ地震に備え、避難所生活の環境改善

地域公共交通アップデート支援事業

40百万円

公共交通利便性向上等支援事業

将来にわたり地域公共交通を
確保・維持していくために **10百万円**

【農業の担い手確保・農地の維持活用等】

多様な農業人材サポート事業 25百万円

水田機能維持・活用促進事業 23百万円

資源循環型農業による環境負荷

低減技術開発事業 21百万円

本県独自の担い手確保・支援の充実、
水田機能の維持・有効活用、
持続可能な資源循環型農業の実現

【豊かな海づくり推進プロジェクト】 34百万円

水産資源回復に向けた藻場造成の推進、食用利用されていない地魚の活用

【外国人材受入支援・共生推進パッケージ】 115百万円

県勢発展の礎を築くための投資

【未来を支える人づくりの充実】

県域教育クラウド管理事業 61百万円

社会に開かれた学校教育創造事業 10百万円

教育DXに
向けた基盤
管理や民間
との連携

【健康寿命の延伸に向けた健康づくり】 12百万円

あらゆる世代が活躍できる社会づくり、地域活力の維持・向上

【地域活力向上のための人口減少対策】

地域活力強化のための市町総合支援

104百万円 市町との連携強化に
よる地域課題への対応

**地域おこし協力隊を活用した
人材確保・定住促進 55百万円**

今後10年間で約200人(県・市町)の
採用を目指す

**AI技術活用研究開発加速化
支援事業 15百万円**

県内企業の競争力UPに向けてAI技術活用加速化
**香川発スタートアップ販路拡大等
支援事業 14百万円**

県経済の発展に向けてスタートアップのロールモデル創出

幹線道路ネットワーク整備推進事業

活力ある地域社会形成に向けて **100百万円**

【県立アリーナを核としたサンポート周辺のにぎわい創出事業】

プロムナード運営円滑化、観光コンテンツづくりなど **640百万円**

**「かがわヒノキ」振興
プロジェクト 57百万円**

欧米豪誘客促進事業 13百万円
宿泊施設DX推進事業 20百万円

**未来投資事業
19億円**
【一般財源10億円】

**本県の発展に資する
事業に重点的に配分**

海外大学との連携や住居の確保、交流支援など外国人材に選ばれるための各種施策 **20**

少子化対策局面打開パッケージ

2,743 百万円
(R6: 2,395 百万円)

夢と仲間を持つ子育ての実現

新規事業は★
未来投資事業は☆
※ 次頁以降も同様

➤ 経済的負担の軽減

■ 子ども医療費助成 1,329 百万円
市町が行う子ども医療費支給事業に対する補助
対象年齢：小学校3年生まで（所得制限なし）

■ 学校給食の支援 522 百万円
・ 第3子以降の学校給食費無償化 307 百万円
市町等が実施する第3子以降の給食費無償化の
取組みに対する補助
・ 県産農水産物の学校給食利用拡大 215 百万円
学校給食における県産農水産物を積極的に利用
したメニュー提供に要する経費を補助

★高校生向けタブレット購入等支援
268 百万円

高校生のタブレット購入経費に対する補助
補助率：1/2（上限3万6千円）
※ 経済的困窮世帯は無償貸し出し

■ 不妊治療助成 34 百万円
保険適用後の不妊治療の経済的負担の軽減
① 上限5万円/回 ※高松市を除く
② 5万円を超える自己負担増加額の全額/回

■ 産後ケア事業の利用促進 14 百万円
・ 産後ケア事業 12 百万円
市町が行う産後ケア事業への補助
・ 産後ケア交通費補助 2 百万円
補助上限：往復1万4千円/回（5回まで）

➤ 子育て拠点の充実

■ かがわ子育てステーション 6 百万円
「かがわ子育てステーション」
として登録された子育て拠点
（R6年末時点:221箇所）について、
イベントや交流を通じた利用促進
★子育て家庭を対象にしたイベント実施



■ 保育環境の充実 73 百万円
★★保育環境充実支援事業 45 百万円
障害児保育の質の向上と業務環境の改善を図る
ため、常勤保育士等の配置充実に対する補助
・ 保育士人材の確保
保育士人材バンクの充実や、保育所業務のICT化
推進、紙おむつ処分費用に対する補助などを通じ、
保育士人材の一層の確保

■ さぬきこどもの国 西ウイング
エリアのリニューアル 147 百万円



R6 木製アスレチックゾーン
R7 家族で遊べるゾーン
R8 ロープネットゾーン
(イメージ図)



➤ みんなで子育て

■ 結婚・子育てを応援する機運醸成 54 百万円

★出会い・恋愛・結婚GO UP! 6 百万円
マッチングアプリや結婚相談所と連携した出会い
の総量増加
・ EN-MUSUかがわを通じた結婚支援 47 百万円
★マイナンバーカードによるオンライン登録導入
・ 結婚・子育て応援情報発信 1 百万円

■ 若者のライフデザイン支援 9 百万円

★仕事と子育ての両立体験 7 百万円
若い世代への仕事と子育ての両立体験を通じた
ライフデザイン支援
・ 若者のライフデザイン講座 2 百万円

■ 共働き・共育ての推進 10 百万円

・ 育児期を通じた多様な働き方の推進 9 百万円
★短時間正社員の新たな雇用に取組む中小企業等
への助成
・ 男性の育児休業等取得の推進 1 百万円
国において、令和7年4月1日から育児休業給付の
給付率を引上げ(最大28日間:67%⇒80%)

※主な事業



せとうち企業誘致100プラン

2,577百万円
(R6:2,288百万円)

日本一小さな県と一緒に大きな未来へ向かって

➤ 企業誘致100プランの推進

■ 「せとうち企業誘致100プラン」の推進 10 百万円

- ・大都市圏の企業を対象とした企業立地ニーズアンケート調査の実施
- ・アンケート結果に基づく企業訪問の促進
- ・産業AI参与(松尾教授)との連携

➤ 企業誘致に向けた適地の調査・検討

★ 企業誘致適地調査事業 25百万円

県内における企業立地用地候補地について、適地に関する調査・検討を行う

- ・候補地から選定
- ・有力な候補地は、測量等実施

「民間事業者による工業団地整備に対する助成」を活用した工業団地を整備し、企業誘致を加速させる。

➤ 企業誘致助成

■ 香川県企業誘致条例に基づく助成金 2,542百万円

① 企業誘致助成金制度(現行)

- ・補助率等:
投下固定資産額の10%(1回目),5%(2回目)
新規雇用者数×50万円(11人~),×100万円(51人~)
- ・補助上限:上限5億円

② カーボンニュートラルポート(CNP)形成支援助成金

- CNP計画策定区域における、次世代再生可能エネルギー分野等の4分野の工場及び関連施設が対象
- ・補助率等:
投下固定資産額の15%(10億円以上×10%)
新規雇用者数×50万円(11人~),×100万円(51人~)
 - ・補助上限:上限5億円

③ 民間事業者による工業団地整備に対する助成

- ・助成要件
分譲可能面積5ha以上
製造業の工場・試験研究施設、
物流拠点施設、データセンター等
} の立地用地
- ・補助率
分譲用地を除く公共用地の土地取得費と工事整備費の1/2
- ・補助上限:上限5億円

➤ 企業誘致の成果を発展

★★ AI技術活用研究開発加速化支援事業 15百万円

- ・GPUデータセンターを活用した研究開発への助成
- ・産業技術センターにおける研究開発支援の充実



誘致に成功したGPUデータセンター

■ 下記助成制度の拡充・見直し

④ 大規模データセンターに対する助成

投下固定資産額の要件を50億円から★20億円へ

⑤ 物流拠点施設に対する助成を拡充

建設資材高騰を踏まえ、賃貸型の物流拠点施設の設置者に対する助成を実施

スタートアップへの支援

72百万円
(R6:64百万円)

➤ 機運醸成

■ スタートアップ創出促進事業 8百万円

先輩起業家や東京等で活動している起業支援関係者等との相互交流イベントにより、ネットワークづくりを支援

「かがわスタートアップフェスタ2025」

・R7年秋頃、サンポート高松で開催予定

★・民間主体の「BLAST SETOUCHI」と同時開催予定



➤ スタートアップ支援の推進

■ 「かがわスタートアップ カンファレンス」運営事業 1百万円

本県独自のスタートアップ支援のあり方や今後の方向性について検討

➤ 拠点確保支援

■ スタートアップスクエア事業 1百万円

香川インテリジェントパーク内にスタートアップ向けの活動拠点を提供

- ・入居室数:10室
(ネクスト香川、ITスクエア)
- ・入居要件:
 - ① 創業後5年以内の事業者
 - ② 創業5年超10年以内の事業者
(新たな事業分野へ進出しようとする者に限る)
 - ③ 支援期間:5年間
 - ④ 賃料:入居から5年間使用料減額
(1年目90%減額、2年目以降段階的に5年目10%減額)

➤ 伴走支援

■ スタートアップ伴走支援事業 12百万円

・スタートアップ等経営相談窓口
11百万円

かがわ産業支援財団に経営相談窓口を設置

・かがわ創業塾 1百万円
ビジネスアイデアの創出モデルや経営

➤ 成長加速化支援

★★ 香川発スタートアップ販路拡大等支援事業 14百万円

- ・香川発スタートアップ販路拡大支援補助金 12百万円
ものづくり等のスタートアップが商品を販売する際、商品の本格導入のために、売主負担でのお試し利用に必要な経費や実演に要する経費などを支援
補助率:3/4(上限:300万円)



- ・都市圏におけるマッチング支援
東京都でピッチイベント開催

■ スタートアップ成長加速化事業 36百万円

- ・スタートアップ成長加速化支援補助金「ビジネスチャレンジコンペ」開催



- ・起業等スタートアップ支援補助金
起業や第二創業等に要する経費補助

高松中心市街地プロムナード化等周辺環境整備事業

710 百万円
(R6: 295 百万円)

☆☆港湾施設利活用検討事業 170 百万円

- ・港湾緑地を活用した飲食店舗等設置によるにぎわいづくり実証実験
- ・クルーズ船受入れのための施設配置再検討
- ・フェリー、高速艇乗り場改修に向けた調査 など



(店舗設置イメージ)



(狭隘な現ターミナル)

■ 高松港（玉藻地区）大型クルーズ客船受入施設整備事業 320 百万円



■ 高松港港湾環境整備事業(玉藻地区) ・遊歩道（海側）の整備 66 百万円



☆ 大型プレジャーボート受入施設整備事業 ・玉藻地区中央ふ頭周辺における係留施設の増強の検討 10 百万円



(整備イメージ)

☆☆ 高松市民プール跡地利活用検討事業 20 百万円

☆☆ サポート高松地区プロムナード運営円滑化事業 45 百万円 ・休憩施設の整備



■ 高松中心市街地プロムナード化検討事業 79 百万円

☆☆・新たなモビリティ導入に向けた実証実験

サンポート高松地区周辺の観光コンテンツづくり事業

378百万円
(R6:22百万円)

★★県立アリーナ周辺での夜型観光推進事業 320百万円

- ・プロジェクションマッピングの実施、観賞クルーズの運航
- ・多目的広場のライトアップ



瀬戸内クルーズ事業 21百万円

- ★★・遊覧クルーズの造成・販売
(デイ・サンセットクルーズ各1回 3日間実施予定)
- ★★・富裕層向けクルーズの造成に向けたFAMツアーの実施
- ・島クルーズ旅の造成・販売



マザーポートイベント事業 17百万円

- ・県内の島々を結ぶマザーポートの1つである
高松港での交流イベントを実施(8月、10日間程度)



★★アートを巡るツアー事業 8百万円

- ・アートを巡るバスツアーの造成・販売(東・西ルート各5回実施)
- ・富裕層向けアートツアーの造成に向けたFAMツアーの実施



★サンポート高松地区プロムナード Sundayフェスティバル事業

12百万円

- ・毎週日曜日 月3回程度
(7月、8月、年末年始を除く)

さぬきマルシェ・サンフェス
毎週日曜 どちらか開催予定!

幹線道路ネットワーク整備推進事業

100 百万円

長期ビジョンを踏まえ、 新規事業の具体化に必要な調査・検討を行う

☆☆幹線道路ネットワーク整備推進事業（R7～）

上位計画

- 香川県幹線道路ネットワーク整備長期ビジョンの策定（R6策定）

構想段階

- 事業の効果・必要性を調査して概略計画としてとりまとめる

計画段階

- 道路線形・幅員構成・構造の決定・都市計画等

事業段階

- 事業着手

高松市街地における渋滞対策

混雑区間や主要渋滞箇所を解消するため、都市計画道路の拡幅や交差点改良の検討を行う。



高松市街地の渋滞状況



高松東部地域の渋滞対策

屋島周辺の国道11号やその周辺の渋滞解消のため、（都）高松海岸線とあわせた福岡町以東の高松環状道路のルート検討を行う。

中讃地域の道路整備

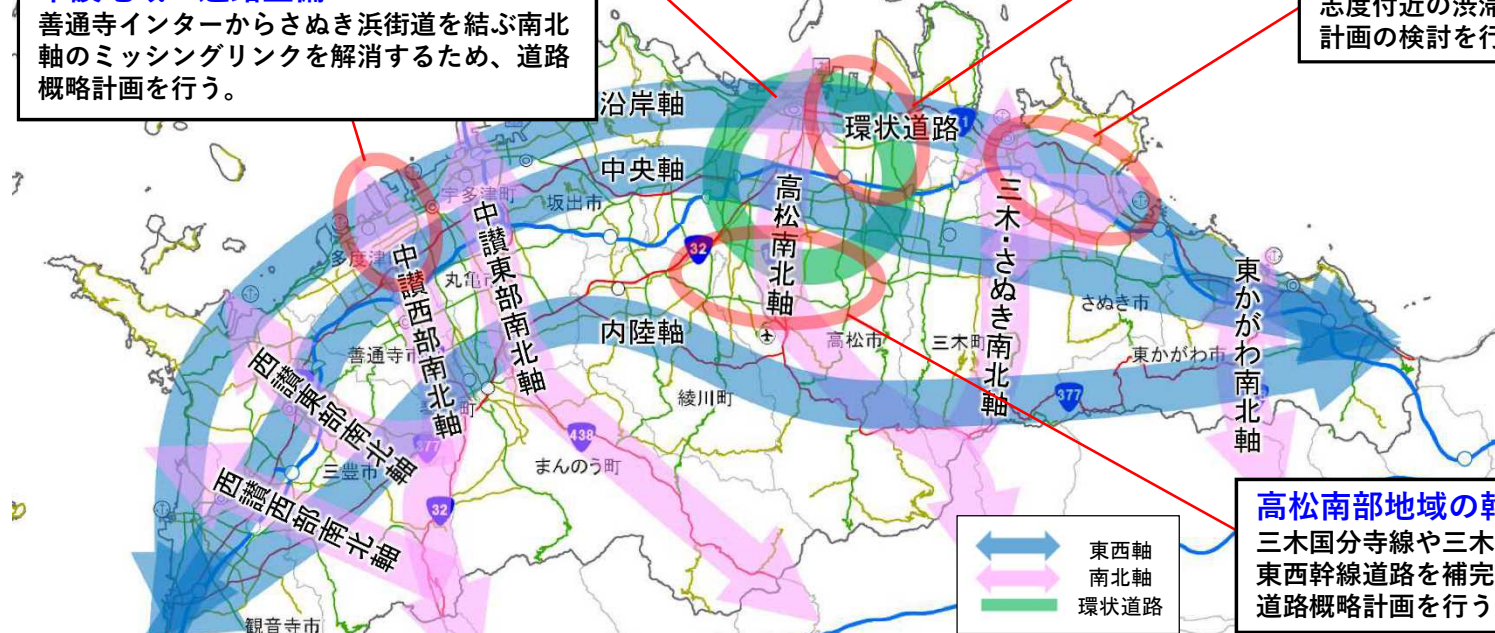
善通寺インターからさぬき浜街道を結ぶ南北軸のミッシングリンクを解消するため、道路概略計画を行う。

志度付近の沿岸軸の強化

志度付近の渋滞解消のために必要となる道路網計画の検討を行う。



志度付近の渋滞状況



高松南部地域の幹線道路の検討

三木国分寺線や三木綾川線の渋滞解消のため、東西幹線道路を補完する三木綾川線バイパスの道路概略計画を行う。

大規模災害に備えた防災・減災対策の強化

R7当初+R6補正: **31,066**百万円
(R6当初+R5補正: 28,579百万円)

➤ 津波への対応

■ 地震・津波対策海岸堤防等整備 1,493百万円



➤ 集落孤立化防止

■ 土砂災害対策事業等 1,067百万円



➤ 住宅耐震化等

■ 民間住宅耐震促進 100百万円
耐震診断、耐震改修の補助



➤ 水道施設地震対策

★☆☆ 災害時給水設備整備促進事業 17百万円

組立式の給水タンク整備費を補助



★ 県警ヘリコプターテレビシステム
地上受信設備整備事業 370百万円

災害発生時に被災状況等を迅速かつ正確に把握するため、デジタル化した地上受信設備を新たに整備 ※)緊急防災・減災事業債を活用



★ 幼稚園等備品類転倒防止対策推進事業 6百万円

幼稚園等での備品類の固定器具の取付けを支援

★ 災害時等応急用井戸普及促進事業 5百万円

香川型の「災害時等応急用井戸登録制度」導入を促進するため、市町に対して、導入にあたり必要となる経費を補助

➤ 避難所の生活環境の整備

★☆☆ 市町災害対応力強化緊急対策推進事業 60百万円

避難所の生活環境の整備を加速するため、市町に対して、経費の一部を補助

・補助対象: プライバシー確保のための資機材の整備など、県が示す避難所生活環境の整備に要する経費



★ 災害時トイレ使用方法等普及啓発事業 2百万円

災害時トイレの使用方法(流さないトイレ)について、香川大学やかがわ自主ぼう連絡協議会と連携して普及啓発

★ 県立学校体育館等空調設備整備等推進事業 269百万円

指定避難所又は福祉避難所となっている、高等学校及び特別支援学校の体育館等の空調設備を整備

★☆☆ 福祉避難所体制整備支援事業 60百万円

社会福祉施設等が福祉避難所を設置・運営する際に必要となる、施設改修や資機材整備を支援する市町に対し、その費用を補助



担い手確保・人材不足対策パッケージ

1,995百万円
(R6: 1,888百万円)

➤ 全世代

■ 県内企業人材確保拠点(ワークサポートかがわ)の運営

55百万円

- ・ワークサポートかがわにおける移住、就職に関する相談支援

★・R7年度から、月2回土曜日も開所



ワークサポート
かがわ

➤ 女性

➤ 高齢者

➤ 障害者

➤ 県外人材

■ 女性・高齢者等就労相談拠点運営事業 18百万円

- ・女性・高齢者等に対する専用窓口での就職相談
- ・中高年齢者の採用に積極的な企業による説明会の実施

ビジネススキルアップ研修
訓練中の託児サービス
専任コーディネーターの配置
(ワークサポートかがわ)
など

介護助手の普及促進
(高齢者職場体験等の開催)
「かがわくフェア」の活用
(中高年齢者を含む幅広い
世代向けに実施)

■ 障害者就職支援事業

42百万円

障害者の活躍促進

- ★・障害者雇用サポートを
行う事業者への委託に
よる雇用から定着支援
までのトータルサポート等
- ・支援センターにおける
短期職場実習の実施

★★地域おこし協力隊を
活用した人材確保・
定住促進事業 55百万円

県内産業の労働力・
担い手不足への対応

- ・産業担い手型地域おこし
協力隊の委嘱による
県内産業への従事(10名)

➤ 特定分野 の人手不足 への対応

■ 公共交通事業者自動車運転手等 確保支援事業 14百万円

社会的課題であるバス
タクシー運転手等不足
への対応

- ・人材確保支援
(免許取得、説明会開催等への補助)
- ★・説明会開催等の補助回数を2回に拡充
- ★・鉄道事業者を対象に追加



★多様な農業人材サポート事業 25百万円

多様な担い手の確保

- ・地域農業を担う多様な農業
人材の経営計画の認定
- ・上記計画の達成に必要な機械
施設の導入に対する支援
県1/6(上限100万円)
市町1/6(上限100万円)
- ・農作業の実践的な研修を実施



その他
・医師
・看護師
・保育士
・林業者
・漁業者
など

外国人材は
次ページ

28

外国人材受入促進・共生推進パッケージ

211百万円
(R6:75百万円)

産業を支える人材を安定的に確保するため

外国人材に選ばれる香川県を目指す

少子高齢化による
労働人口の減少

専門性・国際性
多様性等に着目

外国人向け支援

事業者向け支援

① 来日前の準備 (受入態勢強化)

■日本語教育等16百万円
海外大学(ハノイ工科大学ほか)における日本語教育等の実施
★高度外国人材確保強化事業
R6～ハノイ工科大学のほか、新たな海外大学も検討
★海外人材確保強化事業
特定技能等の外国人材確保に向けフィリピンの海外実業系大学とタカオ大学等を検討

■受入・就職促進に向けた取組み 7百万円
ジョブフェアの開催
★高度外国人材確保強化事業
★海外人材確保事業
海外大学等現地における県内企業と学生のジョブフェア開催
・県内留学生向け企業交流会の開催

■受入体制整備に向けた啓発・支援 3百万円
事業者への情報提供など
★宿泊業外国人材確保支援事業
★公共交通外国人材確保支援事業
宿泊、バス・タクシーなど各分野の県内事業者向けセミナー、マッチングイベントの開催 他

■海外大学等との連携支援 22百万円
覚書(MOU)の締結や現地ジョブフェアの開催
★高度外国人材確保強化事業
新たな海外大学の調査と連携
★海外人材確保強化事業
フィリピンなどの送出し国や実業系大学等の調査と連携 他

② 来日時のサポート (就労等支援)

■ワークサポートかがわ  7百万円
県内企業とのマッチングと外国人材の就労をサポート
○高度外国人材等採用支援事業
・外国人材の専任コーディネーター配置
★情報誌等を活用した高度外国人材等の活躍事例紹介など、情報発信の強化



■新規雇用経費への支援 新規雇用の促進 17百万円
★高度外国人材確保強化事業
外国人材採用に要する経費の一部を、受入企業に対し補助
★外国人介護人材雇用支援事業
円滑な就労を支援するため、介護施設等に対し、受入時の初期経費の一部を補助

■住環境の確保・向上支援 29百万円
住居整備による労働環境向上
★企業の外国人材受入促進事業
★農畜産従事外国人材の住環境整備支援事業
受入企業・農業者等が住居確保・整備に要する経費の一部を補助

③ 来日後のサポート (定着・活躍支援)

■人材の定着・活躍に向けた支援26百万円
中心的役割を担う人材を育成
★外国人介護人材受入施設等環境整備事業
介護施設等に対し、外国人材のコミュニケーション支援、介護福祉士の資格取得等の支援などの取組について補助
★農畜産従事外国人材の免許取得等支援事業
農業者等に対し、大型特殊免許取得等、必要な技術の取得を支援 他

■多文化の共生 3百万円
異文化理解を深めるイベント開催等
○「外国人住民会合」の開催を通じた地域参画とあり方発信
○外国人住民向けかがわ外国人相談支援センターの運営

■職場における人材育成支援 52百万円
日本語教育や専門知識の習得など
★外国人介護留学生受入促進事業
介護福祉士養成施設が行う留学予定者等の入学への働きかけや日本語学習等の課外授業等の取組を支援
○外国人材活躍支援事業
県内企業が独自に行う海外人材の日本語レベル向上の取組を支援

■ワンストップ相談窓口の設置 4百万円
企業や外国人等が抱える雇用面での相談対応
○商工労働部労働政策課内に設置する「外国人労働人材関係相談窓口」にてワンストップで相談受付

要介護の主要要因に応じた対策を強化

認知症の対策強化

要介護要因
第1位

■ 認知症対策 33百万円

認知症予防推進事業

令和6年度に、座学や運動、知的活動を組み合わせた「認知症予防プログラム」を開発

- ★多くの県民に体験していただくため、市町介護予防教室等への管理栄養士、理学療法士などの専門職の派遣を通じてプログラムの普及を図る

1日のプログラム構成(全8回)

座学(30分)	栄養、難聴など
運動(40分)	認知症予防運動
知的(20分)	計算、クイズなど



生活習慣病(脳血管疾患等)や骨折・転倒の対策強化

■ 生活習慣・健康状態見える化事業 12百万円

- ・市町や企業等に貸出す野菜摂取量や骨密度の見える化測定器の台数増(2→5台)

- ★☆☆香川県総合健診協会がイオンモール高松に新たに設置する「かがわ健診プラザ」において、健診の流れに組み込む形で見える化測定の実施や、県内ブロックごとに人の集まる場に出向いての巡回測定会の開催(年16回想定)

★☆☆市町での取組支援強化 7百万円

市町支援事業等

- ・骨折等の予防を推進するため、特定健診などの必須の健診に加え、骨粗しょう症検診の導入を支援

- ①在宅保健師等による人的支援 ②有識者による保健指導等に係る技術的支援

要介護要因
第2・3位

R6年度4市町
→R9年度全市町導入を目指す

健康行動への変容・定着を促す仕掛けづくりの検討

社会学や行動学の専門家である「健康づくり政策推進アドバイザー」等を通して、運動や栄養に関する行動変容・定着を促す地域に応じた取り組みや普及の仕方を検討

健康を保つための三要素

- ① 適度な「運動」
世代にあわせた効果的なウォーキングの普及
- ② バランスの取れた「栄養・食生活」
推奨メニューの開発
- ③ 疲労回復のための「休養」



坂出市:乳幼児健診での測定



スーパー等での測定キャンペーン

その他 健康づくり事業

- 健康づくり政策推進アドバイザー事業 9百万円
- 禁煙・受動喫煙対策推進事業 1百万円
- 歯周病早期発見支援事業 2百万円

- がん対策・検診受診率向上 21百万円
- 小児生活習慣改善事業 17百万円

など 30

豊かな海づくりの推進

642百万円
(R6: 556百万円)

世界の宝石「瀬戸内海」を守り、育て、豊かな海を取り戻す

➤ 現状・課題

- 温暖化による海水温上昇、貧栄養化により漁獲量が減少
特に備讃瀬戸では底生類の漁獲量減少が顕著



➤ 施策・取組

- 不漁原因の究明
- 漁場環境の改善
- 種苗の安定供給

● 漁場環境改善活動 23百万円

海底耕うん、海底清掃、イカ産卵床の設置等

★藻場造成（小型藻礁の設置等）〔県単独〕

実施箇所：備讃瀬戸、燧灘 等



海底耕うんのイメージ図

備讃瀬戸

● 赤潮等監視体制の高度化 16百万円

★有害赤潮プランクトンの自動観測等

実施箇所：屋島湾(高松市)

● 藻場造成・保全等の推進 252百万円

産卵場や幼稚魚の育成場となる藻場の整備

★★効率的なアマモ場造成技術開発

★★ドローンを用いた効率的な藻場調査

藻場整備：白鳥(東かがわ市) 等 藻場調査：東讃地区 等

(全域) 水産資源食害対策

11百万円

★ナルトビエイ及びカワウの駆除

● 底生生物の生物量調査 5百万円

海底の餌生物（貝類等）の調査等

実施箇所：備讃瀬戸

その他

■ 栄養塩類の管理 9百万円

■ 種苗生産・放流・技術開発 198百万円

脱炭素社会に向けた地球温暖化対策

3,244百万円
(R6: 1,526百万円)

家庭・企業の脱炭素推進

■ かがわスマートハウス促進事業 325百万円

(新築住宅)

Z E H

新築約2,800戸/年の半分の
ZEH化の必要額を計上

- ・補助単価：20万円
- ・子育て世帯、複数世代同居は5万円加算

V 2 H (ZEH併用の場合)

- ・補助単価：10万円

蓄電池 (ZEH併用の場合)

- ・補助単価
：設備費の1/10,上限10万円

(既築住宅)

断熱改修 (窓・玄関の断熱改修)

- ・補助単価：20万円
- ・子育て世帯、複数世代同居は5万円加算

V 2 H

- ・補助単価：10万円

蓄電池

- ・補助単価：1/10,上限10万円

※ 既築住宅に太陽光発電設備と同時設置する場合、設置に要する経費の1/3 (上限20万円)

太陽光発電設備

- ・補助単価：8万円/kW (上限45万円)

■ 県有施設LED化推進事業

870百万円

- ・県庁本庁舎、警察本部庁舎など

吸収源対策

■ 森林資源の活用 造林事業

195百万円



■ ブルーカーボンの活用 藻場造成等 252百万円

太陽光(熱)エネルギーの最大限活用

■ 県有施設太陽光発電設備整備事業 124百万円

- ・県有施設へのPPA(電力販売契約)による太陽光発電設備の導入
- ・産業技術センター、川部みどり園など

★次世代型太陽電池導入促進事業 80百万円

新エネルギーの利活用

■ カーボンニュートラルポート 形成支援助成金



農地の維持活用 環境にやさしい農業

★水田機能維持・活用促進事業 23百万円

水田機能の維持や連作障害の回避により、麦の生産性向上を図るため、畦塗作業など農地の水張りに係る掛かり増し経費相当額の一部等を補助するもの。

- ① 畦塗作業に対する支援
- ② ポンプ等を活用した水張りに対する支援

★③ 借受水田の拡大に対する支援



★★資源循環型農業による環境負荷 低減技術開発事業 21百万円

資源循環型農業の一層の推進を図るため、堆肥ペレット肥料等の肥効や土づくり効果の確認等を行い、環境負荷軽減技術の確立・実証に取り組むもの。



農業の担い手への支援

★農業スタートアップ支援事業 34百万円

物価高騰下における施設園芸の初期投資負担を軽減するため、農地機構において新たに実施する、新規就農者のための研修・リース用施設の整備を支援するもの。

物価高騰対策



★次世代への果樹優良園地継承 促進事業 2百万円

園地継承者の円滑な果樹生産に向けて、継承元の生産者に対して、優良品種を植栽した園地の苗木育成管理を支援するもの。

果樹の後継者対策



★多様な農業人材サポート事業 25百万円(再掲)

農地維持に向けた対策

「かがわヒノキ」 振興プロジェクト

★★スマート林業推進事業 45百万円

航空レーザ計測データの解析により、今後3年間で県内森林資源情報の整備・精度向上を図り、県産木材の安定供給につなげる。



■「かがわヒノキ」利用促進事業 23百万円

★★「かがわヒノキ」認知度向上
のためのPR

「かがわヒノキ」利用建築物コンクール開催
SNS活用、パンフレット、ノベルティ作成等

・多くの県民利用が見込まれる民間施設等における「かがわヒノキ」利用に係る費用の補助(★★補助上限額倍増)等



将来にわたる地域公共交通の確保・維持

★★ 地域公共交通アップデート支援事業

40百万円

香川県地域公共交通計画に掲げる目標の実現に向けた特に緊急度・優先度が高い市町

・補助対象事業:

- ① 新技術・デジタル技術の活用
(バスロケーションシステムや運行管理支援システムの導入等)
- ② 公共ライドシェア、
日本版ライドシェアなど
新たな移動サービスの導入・拡充
(予約・配車システムや車両の導入等)



- ③ 駅等の環境整備、パークアンドライド駐車場の整備等

・補助率: 1/2 (1市町あたり上限1,000万円)

★★ 公共交通利便性向上等支援事業 10百万円

交通事業者における利用者の利便性向上等に係る経費の一部を補助するもの。

・補助対象: 鉄道事業者、バス事業者、タクシー事業者

・補助対象経費:

- ① 利便性向上・業務効率化に資する
設備導入に要する経費
(キャッシュレス決済端末や配車アプリ等)
- ② 職場の労働環境改善に資する
施設改修に要する経費 など
(休憩室・仮眠室・更衣室・トイレ等)



・補助率: 1/2 (①上限額50万円/事業者、②上限50万円/施設)

さらなるインバウンド誘客促進

★★ 欧米豪誘客促進事業

13百万円

大都市圏に訪日する欧米豪の旅行者を本県に誘客するため、旅行会社の招請や他県と連携した旅行商品の販売促進等に取り組むもの。

- ・フランス旅行会社を招請した
インセンティブツアーの造成
- ・兵庫県と連携した
旅行商品販売の促進
- ・欧米豪の富裕層を対象とした
誘客戦略調査の実施



観光客の受入態勢整備

★★ 宿泊施設DX推進事業

20百万円

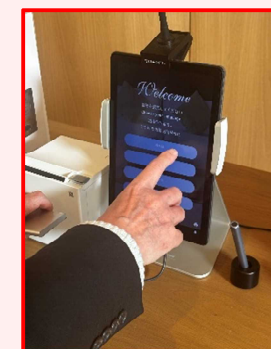
宿泊施設におけるDX化を促進するため、国の補助制度を活用してスマートチェックイン・アウトシステム等を導入する宿泊事業者に対し上乗せ補助を行うもの。

・補助対象: 宿泊事業者

- ・補助対象経費:
国の補助金を活用して導入する
スマートチェックイン・アウトシステム、
チャットボット、
配膳・清掃ロボットなど

・負担割合:
国1/2、県1/4、事業者1/4

・補助上限: 250万円/施設
(1事業者あたり2施設)



園芸総合センター整備事業

さぬき空港公園・園芸総合センター連携事業

235百万円
(R6:214百万円)

70百万円

地域資源の魅力を高め、県内外から幅広い世代が集まり、楽しめる場所へ！

令和7年度コンセプト: “見える 景色を変える! 変わる!!” さぬきフラワーガーデン・空港公園

魅力的なソフトづくり

- 地域おこし協力隊の発想力・企画力を活かした体験イベントや情報発信の強化



花いけ体験教室



お花のクイズラリー

体験教室等の空間整備

- 本館:音響機器の整備、冷暖房機の更新、
情報発信コーナー・ワークショップコーナーの設置、会議室等の改修
- 本館・実習館:照明LED化

休憩スペース設置、ロスフラワー販売



- 休憩スペースとしてパーゴラの設置
- 自販機を活用したフラワーロス削減等

展示温室の魅力向上(立体展示)



温室一棟をスカイガーデン化

- 構造躯体は活かし、コストを意識した老朽箇所の改修
- 環境制御システム等の改修
- 見応えある展示(配置)へ刷新(修景整備)

既存の展示温室のフル活用



ランキュラス
「てまり」シリーズ

農業試験場が育成した「てまり」シリーズは、蕾の形が「手毬」に似ていることから名付けられました。



カーネーション
「ミニティアラ」シリーズ

農業試験場が育成した「ミニティアラ」シリーズは、剣のような長い花びらが特長です。

★さぬき空港公園との連携

- 園芸総合センターに隣接するエリアの整備による回遊性の向上
- ・ジャカランダ(世界三大花木の1つ)の植栽花をテーマとした見所スポットの整備
- ・休憩スポット等の修景
さぬきフラワーガーデンの桜が見渡せるビュースポット、蓮池等の修景整備
- ・案内板等の整備



広場 (カントリーゾーン)



ジャカランダ



- 公園全体のリニューアルに向けた検討
- ・電動キックボードの導入実証
園内回遊の利便性向上
- ・グラススキー場を活用した体験型施設の導入検討
芝生斜面を生かした体験型施設の整備
- ・さぬきフラワーガーデンと一体となったフラワーパーク展開をテーマの核に
公園全体のリニューアルを検討

地域資源の魅力向上・活性化事業

★ 琴弾公園リニューアル 43百万円

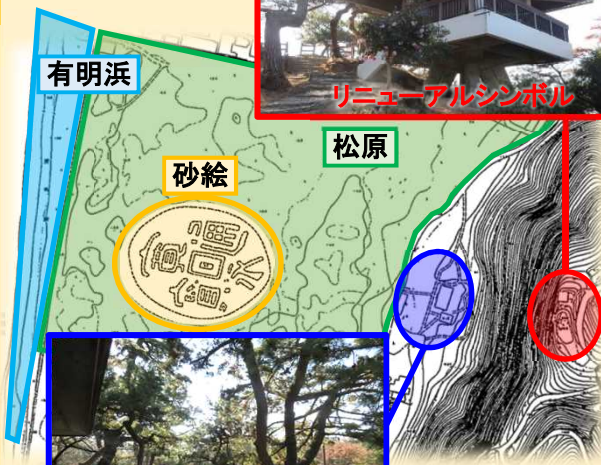
行くぞ、西讃
～西讃エリアを牽引する観光資源へ～

- ・山頂展望台の改築
- ・浴日館前広場の整備(芝生化)
- ・砂絵投光器の改修
- ・松原の美化(支障木伐採及び除草)
- ・有明浜フォトコンテスト など

山頂展望台の改築



リニューアルシンボル



リニューアルシンボル

浴日館前広場の整備

(事業期間:令和7年度～令和9年度)

★ 満濃池周辺地域にぎわい創出 147百万円

満濃池森林公園を拠点に満濃池
周辺地域全体のにぎわいを創出

- ・第二運動広場へ「県内最大規模」
の遊具整備
- ・満濃池展望場所の整備、
周辺の修景伐採
- ・周辺施設と連携したPRイベント実施

リニューアルシンボル

県内最大規模の
遊具整備



※ 滝の宮公園(愛媛県新居浜市)



修景伐採、展望場所整備

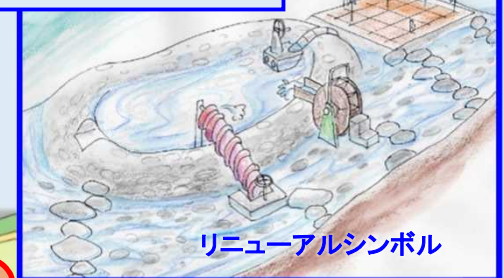
周辺施設等と連携した
PRやイベントを開催

★ 香川用水記念公園等活性化事業 120百万円

水と友だちになれる
香川用水記念公園

- ・じゃぶじゃぶ池の再整備
- ・遊具の刷新
- ・施設のバリアフリー化
- ・水辺の納涼祭などのイベントを拡充
- ・周遊マップの作成 など

じゃぶじゃぶ池の再整備



リニューアルシンボル



遊具の刷新

(事業期間:令和7年度～令和9年度)

学びの環境整備と確かな学力の育成

1,426百万円
(R6:384百万円)

➤ 個に寄り添った指導体制の充実と教員の働き方改革

★★ 特別支援教育指導体制充実事業 217百万円

特別支援学級在籍の児童生徒がそれぞれの状況に応じた指導を受けることができるよう、特別支援学級の指導体制の充実を図る

■ 初任者教員の指導・サポート充実事業 140百万円

初任者教員の円滑な業務をサポートするため、学級・教科指導方法に対する指導・助言や業務支援を行うベテラン教員を配置

■ 教員業務支援員配置事業 106百万円

教員の業務負担を軽減するため、教員の業務を支援する支援員を小・中学校に配置

■ 教職員の育休取得促進事業 88百万円

育児休業を取得する教職員が在籍する小・中学校に業務負担軽減を図るための人材を配置



➤ ICT利活用に向けた環境整備

★★ 県域教育クラウド管理事業 61百万円

授業や校務等で使用する県内統一のクラウドサービスを導入し、デジタル技術やデータの利活用による授業内容の質や校務能率の向上を図る

★ 高校生向けタブレット購入等支援事業 268百万円

高校生を持つ家庭の経済的負担軽減を図るため、高校の授業で使用するタブレット購入費について補助等を行う

★ 公立高校入試インターネット出願システム事業 35百万円

受検生及び保護者の利便性向上と、教職員の業務軽減のため、公立高校の入試出願手続きなど入学者選抜業務のデジタル化を行う
(R8年度入試(R7年度実施)から活用予定)



➤ 確かな学力の育成

★★ 社会に開かれた学校教育創造事業 10百万円

社会に開かれた教育課程の実現に向けて、民間事業者と連携し、知的好奇心を刺激するための実証研究を行う

★ 英語力向上と授業力向上の一体的充実事業 4百万円

オンラインによる国際交流を通じた生徒の英語のアウトプット機会の創出と教員の授業改善を図る

➤ 全国高等学校総合文化祭の開催

■ 全国高等学校総合文化祭開催事業 497百万円

第49回全国高等学校総合文化祭(かがわ総文祭2025)を開催する
期間: 令和7年7月26日(土)~31日(木)

- ・総合開会式(会場: 県立アリーナ)
- ・パレード(場所: 水城通り)
- ・規定部門19部門
(演劇, 美術・工芸など)
- ・協賛部門4部門
(応援, 花いなかパレードなど)
- ・国際交流事業
(本県高校生と海外高校生との文化交流)

2025年大阪・関西万博関連事業

363百万円
(R6:215百万円)

いくぞ、万博。香川の魅力を国内外にPR

➤ 情報発信

～本県の魅力等を万博会場内外でPR～

■ 2025年大阪・関西万博出展推進事業 89百万円

自治体催事

本県の魅力ある自然や食文化、伝統芸能などを万博会場でPR

- ・日 時: 4月30日(水)～5月3日(土・祝) 4日間
- ・会 場: EXPOメッセ
- ・内 容: 情報発信、伝統工芸、試食提供、伝統芸能 など

テーマウィーク(★東京芸大連携事業)

「地球の未来と生物多様性ウィーク」において、
本県の豊かな自然や里海づくりなどの取組みをPR

- ・日 時: 9月26日(金)～29日(月) 4日間
- ・会 場: ギャラリーWEST
- ・内 容: ステージイベント、アート展 など

香川の未来をつなぐ船
“せとのかけはし号”



催事会場イメージ



PRポスター

➤ 交流拡大

～誘客促進や受入環境の向上など～

■ 「万博後も香川へ！」誘客促進事業 35百万円

- ・OTA事業者と連携した観光プロモーションの実施
- ・大手旅行会社と連携した旅行商品の造成・販売促進 など

★ 首都圏・関西圏における観光プロモーション事業 29百万円

- ・デジタルサイネージを活用した情報発信・誘客促進 など

■ 期間限定大阪アンテナショップ設置事業 2百万円

- ・開設場所: 阪急大阪梅田駅2階中央催事店(72㎡)
- ・開設期間: 令和7年6月頃(約10日間)

★ 大阪・関西万博に係る国際交流推進事業 8百万円

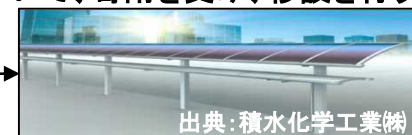
- ・「万博国際プログラム」による国際交流・地域活性化 など

■ 「大阪・関西万博」未来を担う子どもたちの体験 学習支援事業 66百万円

- ・対 象: 教育活動として万博に参加する、県内全ての小・中学校、高校、特別支援学校、高等専門学校(4・5学年を除く)等の児童生徒
- ・支援額: 入場チケット料金(補助率10/10)
交通費(実費1/2・上限10万円/学級)

★ 次世代型太陽電池導入促進事業 80百万円

- ・大阪・関西万博で設置されるペロブスカイト太陽電池付き
通路シェルターについて、寄附を受け、移設を行うもの。



出典: 積水化学工業(株)

市町等総合交付金による地域活力の向上

★★地域活力向上のための市町等総合交付金事業 104百万円

未来へ向けた地域活力向上による本県の持続的な発展を目指し、市町等が実施する「人口減少により生じる地域課題への対応」や、「人口の定着促進」にかかる取組みについて、総合的に支援。

- ・補助者：(直接補助) 市町、一部事務組合、実行委員会等
(間接補助) 地域づくり団体など
(市町補助事業の対象者)
- ・対象経費：持続性や発展性のある新規又は拡充事業
- ・補助率：(新規事業) 10/10以内、上限400万円
(拡充事業) 1 / 2 以内、上限200万円

①市町施策を全般的に支援し、地域活力を向上

②市町と連携し、県外からの移住定住を促進

未来へ向け、本県の持続的な発展を目指す



地域医療提供体制の確保

救急医療体制の強化

★★初期救急医療体制強化事業 50百万円

軽症の救急搬送患者が増加していることを踏まえ、初期救急医療体制を強化するため、一次救急医療機関における救急患者の受入れに対して、対応する医師の人件費等の一部を補助することにより支援。

★★救急医療機関連携体制構築事業 50百万円

救急医療機関の連携体制を強化するため、一次救急医療機関のバックアップとして救急患者を受け入れる二次・三次救急医療機関に対して、緊急時に備える医師の人件費等の一部を補助することにより支援。

一般向け

15才～高齢者の方

7119

小児向け

15才未満の方

8000



★24時間
相談OK♪

香川県

救急
電話相談



救急電話相談事業の
相談時間も拡充（24時間化）

若手医師の県内定着を促進

★★臨床医確保強化事業 40百万円

今後新たに、県内医療機関の専門研修プログラムに参加して専門医資格の取得を目指す医師に、研修奨励金を支給。

- ・内科、外科、小児科、総合診療 1百万円／人
- ・産婦人科、救急科 2百万円／人

かがわマラソン2026

■ かがわマラソン実施事業 170百万円

・大会名称:かがわマラソン2026

・開催日程:令和8年3月15日

・参加人数:10,000人

・コース案:

県立アリーナ及び
その周辺を発着地点、
高松→綾川→高松を
ベースに検討



瀬戸内国際芸術祭2025

■ 瀬戸内国際芸術祭推進事業 434百万円

・会期:合計 107 日

春 4月18日(金)～ 5月25日(日)

夏 8月 1日(金)～ 8月31日(日)

秋 10月3日(金)～ 11月 9日(日)

・会場:次のエリアが新規に追加

志度・津田エリア(夏),引田エリア(夏),
宇多津エリア(秋)

・新規事業:

高松港周辺等でのマルシェや現代美術展の開催など
ベトナム・プロジェクトを実施(夏)。

新たに追加される志度・津田エリア,引田エリアでは、
朝夕(島へ行く前後)に提供できるプログラムを検討。



こども図書館船「ほんのもり号」

■ こども図書館船事業 39百万円

瀬戸内海の魅力とともに、子どもたちに本の魅力を伝える
運航先の港周辺も活用し賑わい創出企画などを実施

・船体諸元:小型船舶(全長約20m、全幅約4m)

・運航開始:令和7年度春頃

・運航頻度:年間40回程度(春～秋)

・蔵書数:3,000冊程度



男女共同参画センター(仮称)開設

★男女共同参画センター(仮称)開設準備事業

68百万円

男女共同参画の拠点として、正規職員を配置し、セミナー
の開催や情報提供、相談、調査研究などを一元化して行う「
男女共同参画センター(仮称)」を整備する

・場所:香川県社会福祉総合センター 3階

・開設時期:令和8年度春頃

